

# わたり 議会だより



宮城県小学生柔道大会 二階級で優勝  
いしかわ あいこ  
石川 愛子さん (右)  
さくらもと すずか  
櫻本 涼華さん (左)

## 9月定例会／7月臨時会

令和3年度決算 注目事業	4
町政のここが聞きたい(11人が一般質問)	10
常任委員会 所管事務調査報告	16



9月定例会の様子 (起立採決)

# 宮城県小学生柔道大会 二階級で優勝

# 友達でありライバル



宮城県小学生学年別柔道大会 6年生45キ口超級 優勝

いしかわ あいこ  
**石川愛子**さん (左) 亘理小学校 6年

宮城県小学生学年別柔道大会 6年生45キ口級 優勝  
全国小学校陸上競技交流大会 男女混合 4×100mリレー 第6位

さくらもと すずか  
**櫻本涼華**さん (右) 亘理小学校 6年

今年6月に開催された宮城県小学生学年別柔道大会で、亘理町柔道スポーツ少年団の2人が二階級で優勝の快挙を成し遂げました。普段からの仲の良い同級生のお二人に、お話を伺いました。

**Q** 柔道の楽しいところを教えてください。

**A** 石川さん 自分より体の大きい人でも技のコツを覚えれば投げられることです。

**A** 櫻本さん 強い相手に負けたとき「どうして負けたのか」「次はどうすれば勝てるのか」を研究したり考えられるところです。

**Q** 優勝した時の気持ちを教えてください。

**A** 石川さん あまり優勝するとは思っていませんでした、すごくうれしかったです。

**A** 櫻本さん 優勝できるよう練習を頑張ってきたので、すごく緊張して、いつもの柔道が出来なかったけど、諦めずに戦って、優勝することができてうれしかったです。

**Q** ライバルの存在をどう思いますか？

**A** 石川さん 柔道が続けたいと思わせるのと、自分を成長させる存在です。

**A** 櫻本さん 共に助け合ったり、仲良く練習しているので、とても良い関係だと思っています。

**Q** 家族に対して伝えたいことを教えてください。

**A** 石川さん いつも遠い試合会場まで送ってくれたり、私が宮城県代表になったとき、すごく自分に自信が持てなく不安と言ったとき、「大丈夫、もっと自信を持っていんだよ」と言ってくれて、すごく気持ちが楽になり、自信が持てたので「ありがとう」と伝えたいです。

**A** 櫻本さん ここまで強くなれたのは、毎週、柔道場に送り迎えをしてくれたり、バランスを考えてご飯を作ってくれたり、大会の時に応援やアドバイスをもらったおかげです。これからも諦めずに挑戦して頑張ります。

**Q** これからの目標を教えてください。

**A** 石川さん 柔道を離れても礼節を忘れずに生きていくことです。

**A** 櫻本さん 柔道以外の陸上や勉強にも力を入れて頑張ることです。

櫻本さんは、陸上のリレー種目でも全国大会に出場し、男女混合4×100mリレーで6位入賞を果たされました。お二人の今後の活躍が楽しみです。地域の皆さままで応援していければと思います。



全日本小学生柔道育成プロジェクト2022



第38回 全国小学校陸上競技交流大会 (櫻本さんは写真中央)

# 令和3年度決算 めだま 事業

**731万円**

巨理小学校  
受水槽改修工事



**742万円**

防災資機材倉庫  
新築工事



**410万円**

鳥獣被害対策事業



**797万円**

吉田小学校  
高架水槽改修工事




決算審査特別委員会による現地調査

令和3年度、町の予算が、きちんと執行されたか決算審査特別委員会を設置し慎重に審議した結果、全て全会一致で可決し認定しました。今回議会が注目した目玉事業を紹介します。

**4億5970万円**

新型コロナウイルスワクチン  
接種対策




**1億2900万円**


巨理駅バリアフリー  
整備工事



## 審査意見書



監査委員  
安藤 美重子氏



代表監査委員  
渋谷 憲之氏

令和3年度の一般会計等にかかる決算審査においては、いずれも関係法令に基づいて作成され、計数等も諸帳簿と正確に符合しており、予算についても概ね有効かつ適正に執行されているものと認められました。

今後、少子高齢化の進展に伴う社会保障費、公共施設の老朽化対策、復興事業で整備した施設の維持管理など、多額の財源を必要とするのが見込まれます。国の財源措置は減少傾向にあり、財源確保は引き続き厳しい状況が続くものと考えられます。より一層の自主財源の確保に努め

ていただきたいと思えます。

令和3年度からスタートした「第5次巨理町総合発展計画」の後期基本計画のもと、デジタル技術を活用した行政サービス改革、巨理中央地区工業団地への企業誘致の加速、民間事業者提案制度による事業化の進展など、計画が具現化しつつあります。

新型コロナウイルス感染症による影響が残る中ではありますが、持続可能な行政サービス実現のため、本町の行財政運営の基本となる後期基本計画の実施計画に引き続き着実に取り組まれることを期待いたします。

**1628万円**

田沢浄水場  
送水ポンプNo3更新工事



**2203万円**

町道中原団地  
幹線外排水  
管敷設工事



# 決算を徹底審査



小野 一雄 副委員長



鈴木 高行 委員長

一般会計及び特別会計、企業会計について、令和3年度決算を審査するため決算審査特別委員会を設置し、委員長には鈴木高行委員、副委員長には小野一雄委員を選任しました。

委員会は、9月12日から15日まで開催し、多項目にわたり質疑が行われ、決算について審査しました。本会議ですべての決算を原案とおり可決しました。審査の中で議論された主な点は次のとおりです。

## 議員が注目したのはここ



鈴木邦彦議員

**農産加工活動費**  
Q 農業を活性化するためには、農家のお母さんたちの力が必要と思うが。  
A 現在、農産加工関連団体は、12グループ19名で活動しています。農家に声がけして、盛り上がり上げていくような仕組みを考えていきます。



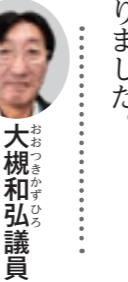
高野 進議員

**ふるさと納税の使途**  
Q ふるさと納税2億円の使道の指定は。  
A 総合発展計画に基づく目的と全事業を対象に多い順に、郷土資料館の管理費と学校給食センター委託費・道路維持管理経費・公園管理経費・学校施設管理経費に充当しています。



結城喜和議員

**デマンドタクシー利用**  
Q 登録者数と利用者減の理由は。  
A 登録者数は令和2年度は911人、令和3年度は204人の増です。利用者は、県のまん延防止法の自粛要請、県の独自緊急事態宣言等行動の自粛などにより1706名の減となりました。



大槻和弘議員

**建設事業補助金について**  
Q 建設事業補助金について。  
A 50万円以上の事業費を条件として、2分の1を交付しております。上限は、新築・改築・増築については350万円。修繕は150万円までです。



鈴木秀一議員

**松くい虫随時伐倒駆除**  
Q 駆除を行った地域と木材の処理方法、被害状況は。  
A 主に小山地区の伐倒駆除を行い、細かく裁断した後、燻蒸し処理を行いました。被害は減っていますが、継続して駆除していく予定です。



小野明子議員

**スクールサポート**  
Q スタッフ配置支援事業実施内容と効果は。  
A シルバー人材センターに委託し、各学校2名、2時間に対応しました。教職員の負担軽減も図れ、学校での好評も得ています。



佐藤邦彦議員

**地方交付税**  
Q 地方交付税の増は。  
A 新型コロナの影響により、町税や固定資産税等の基準財政減少の財政不足により国からの普通交付税の増加となりました。特別交付税については、特に地域おこし協力隊の分で1億円増が主なものです。



木村 満議員

**B&G海洋センター艇庫**  
Q 運営体制の基準、利用者が多い休日の対応は。  
A スタッフ3人以上常駐と、救助に必要な免許保有者を条件としています。また、予約人数に応じてアルバイトを雇い対応しています。



決算審査特別委員会の様子

# 決算を可決

## 着眼点

- 収支のバランスがとれた堅実な財政運営か
- 財政構造の弾力性が確保されているか
- 高い行政サービスに努めた財政運営か



森 義洋議員

**ふるさと納税事業支援委託料**  
Q 事業費の内訳と委託料は。  
A 返礼品の調達は約6000万円、返礼品の送料は1250万円、ホームページ構築・返礼品開発の委託費は1400万円、その他寄附金受領書等の発行委託料となっています。



渡邊健一議員

**ふるさと納税寄附金**  
Q 令和2年度より3088万円減っている理由と、専任担当者はいるのか。  
A 一番寄附が集まる年末に、人気商品のカニ類の価格が2倍近く値上がりしたことが大きな要因です。兼任の職員2名体制で実施しています。



澤井俊一議員

**地方創生推進交付金事業**  
Q eスポーツ選手権の効果は。  
A 高校生2チーム、オーブンの部6チームの代表決定戦を行いました。大会をライブ配信し、現在で3000回再生配信同時視聴者が87名いました。巨理町で面白いことをやっているのとコメントを頂いています。



佐藤正司議員

**固定資産税**  
Q 固定資産税収が大幅減少した理由は。  
A メガソーラー減価償却で2100万円、固定資産コロナ減免があり4700万円と家屋の3年1回評価替え経年補正で3000万円減があり、合計1億円位の減額になっています。



熊田芳子議員

**骨粗しょう症検診**  
Q 検診者が増えている。要精密検査の周知は。  
A 検診会場には栄養士がおり健康教育を実施しています。要精密検査の方は医師会の先生方や検診団体と協力し医療につなげ対応しています。



鈴木邦昭議員

**ため池整備事業**  
Q 大坂ため池は、令和3年度で埋め立てを完了していないが完了予定は。  
A 本年10月頃から大河原土木事務所で埋立材の運搬を再開し、令和4年度で完了の見込みです。



特別委員会委員長報告

# 条例改正 など

**子ども医療費の助成に  
関する条例の  
一部を改正**

**提案理由** 所得制限を設けた上で18歳の年度末までを対象に実施している医療費の助成に  
関して、子どもの病気の早期発見・早期治療を支え、医療費の心配をなくすることが子育て支援として重要であることから、所得制限を撤廃するため条例の一部を改正するもの。  
**(全員賛成で可決)**

**問** なぜ、1社の入札なのか。不調にしなかった理由は。

**答** 工事の案件以外、物品、役務の提供等不調にする規定は、特段設けていないためです。

**問** 普通学級のみには配置されるのか。

**答** 普通教室の不足分、特別教室、少人数教室を含めた全部の教室に配置します。  
**(全員賛成で可決)**

**財産処分(災害公営住宅) 2件**

**提案理由** 東日本大震災の被災者の再建先の一つとして、建設当初、譲渡を基本に整備した戸建て災害公営住宅において、譲渡に対し国が示した基準を満たして国より譲渡承認を得たことから、希望者に財産を譲渡するもの。

処分する財産①  
巨理町荒浜中野団地  
宅地216平方メートル  
居室66平方メートル

処分する財産②  
巨理町荒浜中野団地  
宅地217平方メートル  
居室56平方メートル

**問** 所有権が移転された後、譲渡・生前贈与・相続の発生や抵当権が発生した時の対応は。

**答** 5年間は、所有権の移転はできません。但し相続して亡くなられたなど、やむを得ない場合は、町の承認が必要で、抵当権も設定できます。

**問** 建物の減価償却はどのくらい見込めるのか。

**答** 平成26年度に建設されており、今回の不動産価格については、その償却部分と現在の建物の損耗部分などを見て、不動産鑑定を出しています。  
**(全員賛成で可決)**

**土地売買  
契約の締結**

事業名 巨理中央地区  
工業団地企業誘致事業  
所在地 巨理町逢隈高  
屋字堂田42番11  
面積 5万平方メートル  
契約金額 7億2500  
万円  
契約の相手方 宮城県  
角田市島田字二島70番地  
宮城製粉(株)  
**(全員賛成で可決)**

**教育委員会  
教育長の任命**

奥野 光正氏(新町南)  
**(全員賛成で同意)**  
**教育委員会  
委員の任命**  
菊池 芳晴氏(鹿島)  
富田 栄子氏(今泉)  
**(全員賛成で同意)**

**固定資産評価員  
の選任**

千葉 文彦氏(副町長)  
**(全員賛成で同意)**

**人権擁護委員  
の推薦**

佐藤 尚利氏(十文字村)  
**(全員賛成で同意)**

各課、各担当課で情報共有、協議等を行い、公平性、公正性を担保していきます。

**契約関連事務について**

**問** 実績報告の入札執行状況には、プロポーザル方式契約は含まれているのか。  
**答** 実績報告には含まれておりません。

**問** 公共施設等照明設備LED化事業の実績がないが。  
**答** 財政課でプロポーザル方式を進めました。が、管理する課で契約しています。

**問** 入札監視委員会からの指摘事項は。  
**答** プロポーザル方式は、審議対象になっていません。

民間提案制度の運用について  
**問** 民間提案がなされなかった要因は  
**答** 事業提案まで至っておりません。

**地方創生臨時交付金について**

**問** 地方創生臨時交付金の総額はいくらか。  
**答** 令和3年度における「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の総額は2億1145万円です。

**問** 主な事業は何か。  
**答** 事業は38事業で、主な事業は、わたりっこ未来応援金給付、漁業経営持続支援、商品券発行、みやぎ飲食店コロナ対策認証店応援、水産業経営持続支援、主食用米作付農家経営継続、小中学校保健特別対策事業になります。

# 補正予算など

- ☑いちごハウス等の修繕費用の一部支援
- ☑戸籍証明書等の広域交付
- ☑町長車・議長車のハイブリット化

## ■一般会計の主な補正予算項目(歳出)

事業名	金額	補正理由
農地利用効率化等支援交付金	1493万円	いちごハウス等の修繕費用の一部支援
社会保障・税番号制度システム整備業務委託料	1394万円	戸籍証明書等広域交付へのシステム改修
車両管理経費	918万円	町長車・議長車ハイブリット化
戸建て災害公営住宅譲渡取得支援補助金	646万円	戸建て2名の譲渡希望
新型コロナウイルス感染症対策宿泊事業者支援事業補助金	600万円	落ち込んだ観光宿泊事業の回復を図るため(5事業者)

**農業振興事務経費**

**問** いちご生産者修繕費一部支援の内容は。  
**答** 今年3月の福島県沖地震で被災されたいちご団地の6件です。修繕費が50万円以上の事業で上限3割まで補助するという国の要件があり、町が同額を補助するものです。

**戸籍住民基本台帳事務経費**

**問** マイナンバーとのシステム整備とあるが戸籍情報との連携は。  
**答** 戸籍謄本等の添付の省略化と本籍地以外の市区町村窓口で戸籍謄本等が取得できるようにになります。令和6年3月実施予定です。

**車両管理経費**

**問** 町長車と議長車の買い替えは。  
**答** 町長車でガソリン車の使用は、県内で管理を含め2町のみです。カーボンニュートラルを表明しており、ハイブリット車に切り替えます。

# 総括質疑

決算審査特別委員会に先立ち、3名の総括質疑が行われました。



結城喜和議員

**問** 令和3年度決算における不納欠損について各担当課で不納欠損を行うに当たり時効などの法で定められている以外の理由で、不納欠損を行う際に、基準はあるのか伺う。  
**答** 各課統一の基準やマニュアル等はありませんが、法令等に基づいて、基本的な事項、生活困窮者、無財産の取扱等については各課共通の理解の下、事務処理が行われるよう、



鈴木邦彦議員

**問** 実績報告の入札執行状況には、プロポーザル方式契約は含まれているのか。  
**答** 実績報告には含まれておりません。  
**問** 公共施設等照明設備LED化事業の実績がないが。  
**答** 財政課でプロポーザル方式を進めました。が、管理する課で契約しています。  
**問** 入札監視委員会からの指摘事項は。  
**答** プロポーザル方式は、審議対象になっていません。



小野一雄議員

**問** 地方創生臨時交付金の総額はいくらか。  
**答** 令和3年度における「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の総額は2億1145万円です。  
**問** 主な事業は何か。  
**答** 事業は38事業で、主な事業は、わたりっこ未来応援金給付、漁業経営持続支援、商品券発行、みやぎ飲食店コロナ対策認証店応援、水産業経営持続支援、主食用米作付農家経営継続、小中学校保健特別対策事業になります。

### 妊婦への本町独自支援は

鈴木 邦昭 議員



【答弁】  
妊婦健康診査や歯周疾患検査助成



【問】妊婦への独自支援は、度以外に本町独自支援は。の歯周疾患検査に係る費用の助成を行っております。

【答】東京都立川市は育児用品カタログギフト券1万円相当を贈呈している。本町でも育児用品カタログギフト券もしくはタクシー券を贈呈することを考えては。

【答】本町では出産後に給

### 学校統合、広く町民と議論を

佐藤 邦彦 議員



【答弁】  
意見を聞き、理解の上進める



【問】小・中学校の統廃合。震災復興計画のまわりの学校について、報告書の議論内容は。

【答】復興計画により早期に学校を復旧し一定の成果を得ましたが、児童生徒の減少が著しく持続可能な教育環境を第一に考え議論し報告書をまとめました。

【問】荒中と吉中の統廃合が令和9年の理由は。

【答】復興計画により早期に学校を復旧し一定の成果を得ましたが、児童生徒の減少が著しく持続可能な教育環境を第一に考え議論し報告書をまとめました。

### 新店舗運営事業補助の対象拡充を

木村 満 議員



【答弁】  
拡充を検討する



【問】開業率向上。町外在住でも本町で開業する場合には、補助の対象としては。

【答】今後、町外在住の個人事業主も補助の対象とすることを検討します。

【問】起業相談はどのように対応しているのか。

【答】商工観光課で中小企業施策活用ガイドブックや、町で作成をした新規創業者向けに各種支援策

「一般質問」は町長に対し、将来に向けての考えなどを質すものです。今回は11人の議員が登壇し行いました。

- 木村 満議員…………… 10P
  - ・新店舗運営事業補助の対象拡充を
- 佐藤邦彦議員…………… 11P
  - ・学校統合、広く町民と議論を
- 鈴木邦昭議員…………… 11P
  - ・妊婦への本町独自支援は
- 佐藤正司議員…………… 12P
  - ・地域おこし協力隊の活動は何か
- 大槻和弘議員…………… 12P
  - ・AED設置条例の制定は
- 鈴木高行議員…………… 13P
  - ・芸術花火大会の恩恵は何か
- 鈴木邦彦議員…………… 13P
  - ・ネーミングライツについて
- 澤井俊一議員…………… 14P
  - ・町民乗合自動車運営の検討状況は
- 小野一雄議員…………… 14P
  - ・遊歩道階段の転落防止対策は
- 小野明子議員…………… 15P
  - ・不登校問題への取り組みについて
- 高野 進議員…………… 15P
  - ・給食費を無償化または半額化を

付する「わたりっこ未来応援給付金」を既に実施していることから、今回提案の妊婦限定の支援の拡充は、現在のところ見合わせたいと考えております。

【問】中学校の部活動がでない学校を是正するため、課題解決や方向性を見出すための期間です。

【答】統廃合は結論ありきでは、課題を同時に議論し総合的に判断すべき。

【問】現在、教育委員を交えた協議会で議論しています。総合的な判断を教育委員会が行い町長が最終判断をします。

【答】町民との合意形成、話し合いは。

【問】ホームページなどで、一元的に情報が取れたり、相談窓口も、その窓口で相談が完了するような対応が取れないか。

【答】今後、周知を強化していきます。また、商工会

【問】まとめた資料で、巨理町中小企業振興資金や補助金等の内容を説明し、専門窓口を紹介するなど、必要な情報をワンストップで提供しています。

【答】今後、周知を強化していきます。また、商工会

【問】防災気象情報専門家の活用について

【答】仙台管区気象台と平時からの連携は。

【問】平時から「顔の見える関係性」構築のため定期的な意見交換会の実施や地域防災計画の策定、修正に係る検討作業では、委員として入って頂いております。

【答】本町でも災害対応の助言を行う専門家、気象防災アドバイザー（※）の活用についての考えは。

【問】再編案を策定し、合意形成に向け6地区に向き、説明会やパブリックコメントを通し町民の意見を聞き進めます。

【答】再編案を策定し、合意形成に向け6地区に向き、説明会やパブリックコメントを通し町民の意見を聞き進めます。



共にある地域と学校

【問】運動施設の利便性向上

【答】運動施設の受付をインターネット上でできるようには。

【問】関係課を含め、現在、検討を進めています。

【答】実施する方向か。実施する方向です。

【問】使用料の支払いもインターネット上で出来ないかと利便性が向上しないのでは。

【答】QRコード決済やクレジットカード決済の導入も併せて検討します。

【問】実施時期は。

【答】令和5年度中にできればと考えています。

【問】気象情報の正しい理解と迅速で確実な防災対応の実践は、地域防災力の強化において重要な要素の1つです。気象防災アドバイザーの活用も含め取組など実施をしていきます。

【答】気象情報の正しい理解と迅速で確実な防災対応の実践は、地域防災力の強化において重要な要素の1つです。気象防災アドバイザーの活用も含め取組など実施をしていきます。

【問】林地等の太陽光施設の適正な設置と管理

【答】林地の太陽光設置について防災と生活環境保全の見解は。

【問】景観や環境面に配慮し地域と調和がとれるよう適正に設置、運営、管理が必要と考えています。

【答】設置事業者への対応及び指導は。

【問】対応は県への届出書の受理、進達を行い、雑



気象防災アドバイザーの流れ

【問】設置計画の住民説明等、町として安全を守る仕組みは十分か。

【答】今年10月に宮城県太陽光設置条例が施行されます。太陽光施設の問題は認識しており、条例効果を注視し町として考えていきます。

【問】草の適正管理を指導して

【答】草の適正管理を指導して



荒浜の運動場施設

概要は上記のとおりですが、詳細については巨理町議会のホームページ（動画配信）をご覧ください。

### ネーミングライツについて

鈴木 邦彦 議員



【答弁】  
施設の管理を徹底します



【問】 令和3年7月より導入しているネーミングライツについて

【答】 町が募集する施設がネーミングライツに適しているかと判断したのか。ネーミングライツ料設定の基準は。

【答】 企業からの金額の提示と看板等設置の提案を基に、要綱に基づき広告審査会で最終決定をしています。

【問】 委員会では、問題点等聞き取り調査などしたのか。

【答】 企業側で現状の施設を見て、それに基づいて提案をしております。

【問】 施設の管理は適正か。

【答】 維持管理業務を専門業者に委託をして随時管理をしております。

【問】 テニスコートは継ぎはぎだらけ、野球場は内野と外野の芝が段差になっていて、プレーする際は、とても危険な状態。巨理運動場は防球ネットが低く、民家にボールが飛び出し、苦情が多いが。

【答】 段差が生じているのは認識しております。テニスコートも継ぎはぎだらけです。今後、補助制度の活用を含め考えていきます。巨理運動場の防球ネットの対応は、厳しいと思っております。

【問】 今後、ネーミングライツ導入予定の施設は。

【答】 通年を通して募集をしておりますが、現在申し込みや協議を実施している施設はありません。

### 町有施設の使用における賠償について

【問】 芸術花火大会時に発生した「わだち」の賠償問題は。

【答】 修復に係る経費や作業内容を主催者に提出し、加入していた保険で対応します。



ネーミングライツを導入している町内の公園

### 芸術花火大会の恩恵は何か

鈴木 高行 議員



【答弁】  
交流人口の増と飲食店の売上増



【問】 東北未来芸術花火大会が、鳥の海公園を会場に盛大に開催されたが、本町にもたらした恩恵は。

【答】 (株)グレートスカイアート主導により開催され、12000人を超える来場者があり、本町のPRと交流人口の拡大に繋がりました。地元飲食業と連携した飲食出店では500万円以上の売上があり、経済効果も十分ありました。

【問】 実行委員長に山田町長がなっているが、結果報告を受けているのか。

【答】 次回開催に向けた改善点などを含めた事業報告を受け、意見交換しました。収入は、チケット代4700万円と協賛金1100万円であったが、収支的には約600万円の赤字になったと伺っています。

【問】 観覧料を徴収して大会を開催するのであれば興行ではないか。鳥の海公園は使用料が発生する。なぜ減免したのか。

【答】 本町や県、観光協会が後援になっていることから地域貢献ということから減免しました。

【問】 学校・学区再編 例えば巨理中学校学区と東部の中学校学区など将来の人口動態を予測して、学校も学区も再編する必要があるのでないか。

【答】 学校教育環境整備検討委員会の報告を教育委員会協議会で議論し、基本構想を作成して、住民説明会やパブリックコメントを経たうえで、総合教育会議で方針を決定します。



### AED設置条例の制定は

大槻 和弘 議員



【答弁】  
県に対し条例制定を要望したい



【問】 AEDの活用促進

【問】 設置場所がわかるAEDマップを作成しては。

【答】 巨理地区行政事務組合のホームページにマップがありますので連携し周知します。

【問】 民間企業が設置をしているAEDを借りて使用できる体制は。

【答】 従業員専用と考えられますが、そこも含め検討します。

【問】 AED設置条例をつくり推進しては。

【答】 県に対し条例制定を要望します。

【問】 民間企業や行政区等にAED設置のための助成金を支援しては。

【問】 今後の検討課題として。

【答】 健康増進施設を

【問】 トレーニングマシン等の利用できる施設の要望があるが。

【答】 現時点で常設となる器具設置は難しいと考えています。

【問】 わたりに温泉の一階をお借りして設置できないか。

【答】 指定管理でホテル佐助に観光目的でお願いしています。

【問】 町民3000人くらいが、岩沼や角田の自治体が運営する健康増進施設を使用している。検討すべきでは。

【答】 どのような形になるのかよいか検討は行いません。一番いいのは、総合体育館ですが、構想段階から実施段階に踏み込めないのが実情です。



役場庁舎1階

### 地域おこし協力隊の活動は何か

佐藤 正司 議員



【答弁】  
鳥の海エリア賑わいに取組む



【問】 地域おこし協力隊

【問】 30名を委嘱し約1年余り経過したがその現状と活動成果は。

【答】 コロナ禍で活動が制限される中でも創意工夫し、町の特産品であるリンゴの規格外品でのアップルパイの商品化や、スケーターによるスケボー教室、サーフィン大会等で巨理町を発信するなど、十分な結果と捉えています。

【問】 まちづくり協議会との関わりと交流センターを活動拠点にしては。

【答】 現在のトリプルシープロジェクトの成果を出すために、荒浜地区事務所で行っております。既に巨理地区まちづくり協議会と連携しています。協議会と連携して、協議会や各種団体活動への積極的な参加を促してまいります。

【問】 ワタリトリプルシープロジェクト事業との関わりは。

【答】 隊員がプロジェクトで活動するために委嘱し、鳥の海エリアや町全体のにぎわい創出活動をしてまいります。

【問】 荒浜地区観光ブランド・プロジェクト企画はどうなっているのか。

【答】 協力隊の創意工夫によって、目に留まるような映像を作成し、SNS等で町の魅力をPRして

【問】 ※ワタリトリプルシープロジェクト事業とは

【答】 鳥の海エリアの観光と賑わいを創出する取組み。



お茶っこととの交流

### 給食費を無償化 または半額化を

たかの すずむ  
高野 進 議員



[答弁]  
無償・半額は考えていません

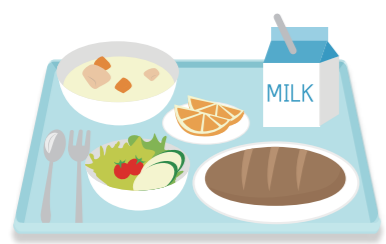


■ **学校給食費について**  
[問] 新型コロナウィルス感染症の影響や国際情勢の悪化、円安の進行等により、石油価格や食料品を中心とした生活必需品の価格が高騰し家庭経済に大きな影響を及ぼしている。先が見通せない状況にあり、小中学生を持つ保護者の経済的負担を軽減するため、学校給食費を無償あるいは半額化してはどうか。

[答] 学校給食法で、施設及び設備の修繕費、職員の人件費は町が負担、食料費は保護者が負担すると定められております。物価高騰には負担軽減事業や、就学困難な児童生徒の保護者には就学援助制度で給食費を全額補助しており、給食費の無償化または半額化は考えておりません。

■ **福島県檜枝岐村は9割補填、大阪市は2020年度から無償化、青森市は10月から無償化。できることを探つたらどうか。**  
[答] 今後も物価高騰分を負担軽減で対応させていただきます。給食の質が落ちないようしていくことが責務と考えております。

■ **給食費は小中学生で令和2、3年度平均約1億5200万円。財源は学校給食センター跡地、旧役場庁舎跡地の一部、巨理中央地区工業団地の残2区画の売却金計約6億8000万円になりました。全額無償にした場合4年6か月分になります。国・県から予算をいただけでない限り、無償化をする余力はありません。**



### 不登校問題への 取り組みについて

おの あきこ  
小野 明子 議員



[答弁]  
様々な方法で問題に取り組む



■ **不登校に悩む児童、生徒が多い**  
[問] 巨理町における不登校児童生徒の割合及び主な要因は。  
[答] 小学校では全体の約2%、中学校では約9.5%です。要因は多様かつ複合化しています。  
[問] みやぎ「行きたくない学校づくり」推進事業における成果と課題は。  
[答] 生徒の学習意欲と教員の意識の向上につながる

がっています。しかし、不登校出現率は県平均よりも高く、「行きたくない学校づくり」に取り組んでまいります。  
[問] 「さざんか教室」の今後の運営方針は。  
[答] 下校時間以降にしか登校できない生徒等、それぞれに応じた自立支援を行います。様々な方法で問題に取り組んでまいります。  
[問] 今後の不登校児童、生徒の支援に対する町長の考えは。  
[答] 社会での自立を促すような支援が大切だと考えています。

■ **認知症患者の家族に対する支援は**  
[問] イベントの開催状況と参加人数は。  
[答] 認知症カフェ「ちよっころ」は、これまで71回開催し、1964名が参加しました。「認知症高齢者

介護家族のつどい」は、これまで39回開催し、127名が参加しました。  
[問] 国は、今年度から認知症地域支援推進員の役割に認知症患者と家族への一体的支援事業の企画調整を追加した。町はどのような政策を講じるのか。  
[答] 認知症サポーター等がチームを組んで生活面をサポートする「チームオレンジ」の設置に取り組んでいます。



さざんか教室外観

### 遊歩道階段の 転落防止対策は

おの かずお  
小野 一雄 議員



[答弁]  
階段に「手すり」設置を実施



■ **巨理公園整備について**  
[問] 公園内遊歩道の階段に転落防止の「手すり」を設置すべきでないか。  
[答] 園内の通路において、利用者の利便性及び転落防止等の安全対策として、今後、手すりの設置をまいります。  
[問] 利用者の利便性向上のため公園内2か所のトイレを洋式化に改修してはどうか。  
[答] 既存施設の構造や老朽度、利用状況等を判断し、年次計画で実施していく必要があります。特に巨理公園は、小

な子どもから大人まで利用者が多く、野球場やテニスコートなどの運動施設もあることから多数のトイレ利用者がいるため、最優先で改修を検討し、利用者にとって快適な公園環境を整備してまいります。  
[問] いつから着手するのか。  
[答] 次年度で巨理公園の予算要求をまいります。

■ **くぼみのある遊歩道を早急に整備してはどうか。**  
[答] 遊歩道は起伏が大きく、未舗装区間では大雨時に路面が流出しやすくなっているため、雨水の集積場所の調査を行い、傾斜路の舗装や排水改修も含め、年次計画で遊歩道の整備を実施してまいります。



転落防止対策が望まれる階段

### 町民乗合自動車運営 の検討状況は

さわい しゅんいち  
澤井 俊一 議員



[答弁]  
年末の運行・妊婦への支援検討中



■ **「わたりん号」の運営について**  
[問] 以前の質問以降半年ほど経過したが、どのような協議検討を行ったのか。  
[答] 予約の方法・運行エリアの見直し・利用者の少ない時間帯の活用方法・運行経路から外れている地域からの意見など、利用者のニーズの把握と調査を予定。要望や意見等を十分に精査し、タクシール業者との合意形成を図った上で運行の充

実・拡充を図る予定で進めています。  
[問] 「わたりん号」について、質問以降運営方法に何か進展があるか。  
[答] 年末の買い物など外出支援の観点から12月29日と30日の運行を現在検討中です。また、妊婦の方への支援として、母子手帳発行の日から1年間を無償にて利用可能とする内容を検討中です。早ければ来年の1月から適用

させたいと考えています。  
[問] 病院通院者に関する運行エリア（岩沼市・山元町）の見直しについて  
[答] タクシール業者との詳細な協議を継続的に実施し、合意形成を図った上で地域公共交通会議で最終的な協議を行います。また、バスでいう停留所を設ける形になりますので、他市町の到着地点の交通会議、議会の議決が必要となります。



デマンドタクシー「わたりん号」

■ **「さざんか号」の費用対効果は。**  
[答] 費用対効果というのは大切だと認識しています。だいたい国からの補助があります。その辺では費用対効果は薄まっているのではないかと思います。



# 補正予算 など

- ☑ 漁業経営継続支援事業
- ☑ わたりエール商品券
- ☑ 給食費助成

## ■一般会計の主な補正予算項目（歳出）

### 漁業経営支援

事業名	金額	補正理由
漁業経営継続支援事業（資源管理型）補助金	1100万円	新たな漁具、漁法の導入費用の一部を支援

### わたりエール商品券

事業名	金額	補正理由
巨理エール商品券発行事業費	1億4919万円	地域経済活性化と町民生活の負担軽減を目的とした商品券発行

### 給食費助成

事業名	金額	補正理由
町内保育所の給食材料費	406万円	食材費の高騰に伴う給食費の助成
運営事業費補助金	393万円	町内私立保育園等に対する給食材料費の助成
給食材料費	785万円	小中学校の給食材料費の助成

#### 救急車研究開発等防災力強化事業

**問** 研究開発の内容は、(株)ワンテールが企業版ふるさと納税を原資として、高規格救急自動車の研究開発、製造まで行います。事業完了後、町に成果となる設計書等が提出される予定です。

#### 漁業経営継続支援事業（資源管理型）補助金

**問** 対象となる新たな魚種、漁法は、  
**答** 新しい網が必要となるサワラ漁やトラフグ漁に切り替える方が多く、全てはえ縄漁に切り替えると同っています。

#### わたりエール商品券発行事業

**問** 一人当たり4000円という価格設定の理由は。  
**答** 物価高騰の影響を受ける町民生活の支援をするため、小規模店専用の商品券と全店共通券を2000円ずつに分け、合わせて4000円として支援します。

#### 学校給食センター

**提案理由** 原油高や物価高騰による食料費の上昇中、保護者に負担を求めるとなると、栄養バランスや量を保った給食が提供できなくなるよう、食材費上昇分の費用を追加補正するものです。



千葉 文彦氏

**副町長の選任**  
**提案理由** 重要な施策を実行していくうえで、金融機関での経験に加え行政での企業誘致などに手腕を発揮された千葉文彦氏を副町長として選任いたします。  
**（全員賛成で同意）**

## 総務常任委員会

調査項目「定住化対策に伴う町有地の利活用について」

委員長：鈴木高行 副委員長：小野一雄  
委員：佐藤邦彦・木村 満・佐藤正司

### 調査目的

旧役場庁舎跡地活用を「宅地開発を進め、定住促進のため売却する」方針から、移住定住対策を行っている福島県伊達郡桑折町の行政視察を行った。



桑折町視察の様子

### 委員会の所見

桑折町は、平成29年に旧役場調査跡地を宅地売却すると決定し、併せて移住定住対策の施策に取り組んでいる。その結果、転入者増となり、事業の効果が表れている。本町の旧役場庁舎跡地は、小学校や児童センター、大型商業施設が近く、子育て環境や住環境に適した良好な住宅地であるため、移住定住者増を目的に、若者子育て世帯の移住定住に特化した、補助金の給付や固定資産の減免などで、積極的な策を講じながら、早期整備に着手すべきと提言する。

## 産業建設常任委員会

有害鳥獣の駆除と担い手の育成についての調査報告

委員長：森 義洋 副委員長：高野 進  
委員：結城喜和・大槻和弘・小野明子・鈴木邦昭

### 調査目的

近年、野生鳥獣の害による農作物や森林への被害は看過できない状況にあり、本町もその例に漏れない。鳥獣による地域の農林業への被害の防止と、対



関係団体との懇談会の様子

### 提言内容

策として効果が得られる駆除及び今後その対策を担う人材の確保に寄与すべく調査・提言を行っていく。  
担い手を恒久的に育成するための町の体制整備に努め、猟銃及びガンロッカー購入費、出動する際の経費の助成を検討し、被害防止策として獣の隠れ家となる耕作放棄地と竹林整備や下草刈り等の実施を検討すること。対象経費については国の助成金制度の活用を検討し、積極的な支援を行うよう提言する。

## 教育福祉常任委員会

「子育て支援（認定こども園）」についての調査報告

委員長：熊田芳子 副委員長：鈴木秀一  
委員：鈴木邦彦・安藤美重子・渡邊健一・澤井俊一

### 調査目的

社会的な課題となっている「少子化」、「子育て家庭の孤立化」、「待機児童」などに対応するため、本町においても、巨理町逢隈に幼保連携型「認定こども園」が令和5年4月の開園予定であることから、子育て世帯の流入を見込み、先進的な子育て支援策を拡充していくべきである。

### 提言内容

乳幼児期の教育及び保育は、家庭や地域と連携を図り、園の教育・保育目標が達成できると取り組んでいただき、また、認定こども園の運営についても、町内の保育所や地域住民と連携をはかり、待機児童の解消にも全力で取り組んでいただき、子育てしやすい環境や施設整備を積極的に進めるよう提言する。



調査報告を行う熊田委員長

請願・陳情

内 容	提 出 者	紹介議員	対 応
生産資材価格高騰対策等に関する緊急要請	みやぎ亙理農業協同組合 代表理事組合長 大堀 正 信 宮城県農協政治連盟 JAみやぎ亙理支部長 大堀 正 信		議員に配付
地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望	公益社団法人亙理町シルバー人材センター 理事長 赤松 儀 郎		議員に配付

議員の会議等出欠状況表と議長交際費はホームページで公開しています

スマートフォンのアプリ等を使い、QRコードを読み取るとご覧いただけます。



会議等出欠状況表



議長交際費

議会の映像配信を行っています



◆ 次の定例会は

**12月5日(月)～12日(月)の予定です。**

そのうち一般質問は12月8日(木)、9日(金)を予定しています。

- ◆ 感染症の拡大予防のため、議場での傍聴について自粛をお願いいたしております。
- ◆ 議会の映像配信を行っています。パソコン・スマートフォン等で手軽に議事をご覧になることができますので、ぜひお試しください。

令和4年7月臨時会・9月定例会 採決状況一覧

○賛成 ×反対 議長は採決に加わらない

議 案	小野一雄	鈴木邦彦	高野進	結城喜和	安藤美重子	大槻和弘	鈴木秀一	小野明子	佐藤邦彦	木村満	森義洋	渡邊健一	澤井俊一	佐藤正司	鈴木高行	熊田芳子	鈴木邦昭	佐藤 實	結 果 (賛成：反対)	
<b>7月臨時会</b>																				
議案第39号～第41号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決(17:0)
<b>9月定例会</b>																				
議案第42号～第51号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決(16:0)
諮問第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	-	原案答申(16:0)
報告第6号～第10号	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	欠	-	-	-	-	-	-	-	-	報告受理
認定第1号～第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案認定(17:0)
議案第52号～第54号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決(17:0)

議会の用語

議会について知ろうとすると、難しい言葉がたくさん出てきます。

ここでは、町議会によく使われる言葉の意味を紹介します。



Q3 議 決

議案などについて、表決の結果得られた議会の意志決定のことです。可決、否決、決定、承認、同意、認定などがあります。

Q2 議会運営委員会

円滑な議会の運営を行うため、議会運営全般について協議し、意見などの調整を図るために設置される委員会です。

Q1 議 案

議会の議決を必要とする町長または議員、委員会が議長に提出する案件のことです。

Q6 議 場

本会議が開かれる会議の場所で、会議開会中は、関係者以外のは入場はできません。  
※傍聴席は議場に含まれません。

Q5 議事日程

その日の会議の議事の順序表のことで、議長が定めます。

Q4 議 事

議決とそれまでに至る審議の過程のすべてのことです。

Q9 休 会

会期中に1日単位で議会の会議が開かれずに休止している状態にあることです。

Q8 議 長

議長は、議会を代表するとともに、議場の秩序を守り、会議を進めます。議員の中から議会の選挙により選ばれます。

Q7 議 席

議員が、議場で会議を行うときに座る指定された席のことです。



# Vol.17

## わたりの未来

watari mirai

高屋小学校 1年生

鈴木 音澄さん



将来は、歯医者さんか美容師さんになりたいです。今は音読をがんばっていて、暗唱もできるようになりました。みんなが仲良く過ごせる町になるといいなあ。

巨理小学校 4年生

鳴海 琉李さん



将来は楽天の田中 和基選手のような注目されるプロ野球選手になりたいです。今、バッティングを頑張っています。いじめのない楽しく明るい町になってほしいです。

広報常任委員会6名の委員が、町内6校ある小学校を訪ね、将来の夢などを聴かせていただきました。

長瀬小学校 2年生

石龍 義孝さん



将来の夢は化学者になる事です。その夢をかなえるため、本をたくさん読んでいます。クリーンエネルギーを生かした環境に優しい巨理町になってほしいです。

- ① 将来の夢は。
- ② いま頑張っていることは。
- ③ こんな町がいいな。

荒浜小学校 5年生

荒永 優希さん



おいしい物をたくさん食べて楽しく生活したいです。世の中のことをよく知りたいので社会の勉強を頑張っています。自然豊かで海がきれいな町がいいな。



高屋小学校



巨理小学校

吉田小学校 3年生

戸 夏希さん



私は子どもが好きなので保育士になるのが夢です。学校では、黒板を消すのを忘れる時があります。そのため黒板係を頑張ってます。いじめのない温かい優しい町がいいなあ。



長瀬小学校



荒浜小学校

逢隈小学校 6年生

齋藤 来斗さん



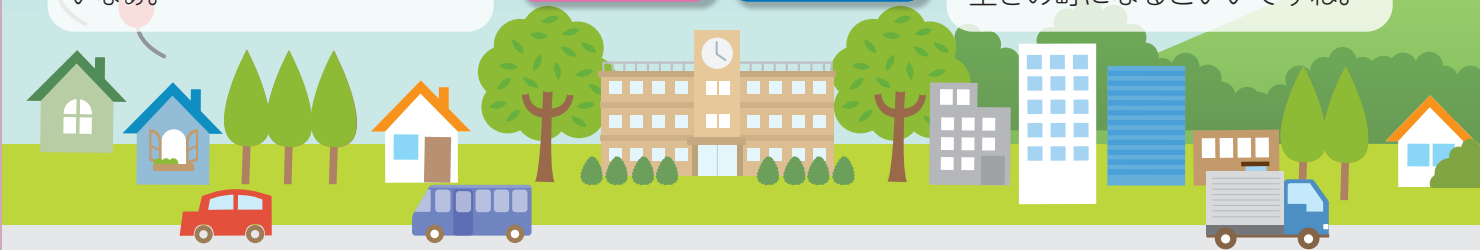
あたり前のことが、あたり前にできる大人になりたいです。家でクワガタなどの虫を育てるのを頑張っています。みんなが健康に暮らせて長生きの町になるといいですね。



吉田小学校



逢隈小学校



### 編集後記

156号にて猟友会の活動をご紹介したところ、猟友会の方から会員が4名増えたとのご連絡をいただきました。紙面が町民の皆様への生活に少しでも貢献できれば、嬉しく思います。これからも、町民の皆様のご意見をうかがいながら、充実した紙面作りに挑戦してまいります。

2022年も残りわずかですが、「わたりエール商品券」も有効に活用していただき、健康第一でお過ごしください。

(小野明子)

### 議会広報常任委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 大槻 和弘 |
| 副委員長 | 鈴木 秀一 |
| 委員   | 鈴木 邦彦 |
| 委員   | 小野 明子 |
| 委員   | 佐藤 正司 |
| 委員   | 鈴木 邦昭 |

議会に関する詳しい内容は巨理町のホームページからご覧いただけます。

<https://www.town.watari.miyagi.jp/>

